

# 「災害ボランティアセンター設置・運営訓練」実施報告

## 1 実施概要

日時：令和3年3月6日（土）10：00～15：00

開催場所：NPO・ボランティア交流センター あすみん

内容：①座学「災害ボランティアセンターに求められる役割」（講師：一般社団法人ピースポート災害支援センター 垣貫紀彦氏）

②ロールプレイ（講師：一般社団法人九州防災パートナーズ 藤澤健児氏）

主催：福岡市、福岡市社会福祉協議会

参加者：NPO等（※）、社会福祉協議会職員、市職員 23名

※社会福祉協議会に災害ボランティア団体等として登録している団体のうち、災害発生時に災害ボランティアセンターの運営に協力できると回答している団体等

## 2 座学

参加者が、災害ボランティアセンター（以下、「災害VC」という）の役割と、行政・社協・NPOそれぞれの強みや弱みについて理解を深めることを目的として、座学を行った。参加者の多くが、災害VC設置・運営の経験が少ない社協や市の職員であることを踏まえ、講師の垣貫氏が災害VCの現場で経験したエピソード等も交えつつ、災害VCの本質や役割についてお話いただいた。

また、政令市及び令和2年7月豪雨の被災地の社協に対し実施したアンケート調査の中間結果について、福岡市社会福祉協議会ボランティアセンターの小山所長より報告が行われた。NPOや企業等多様な主体との連携については、「日頃からのネットワークがある」と回答した社協は49%、「具体的な協力・連携の実績や想定がある」と回答した社協は61%にのぼっていることや、様々な連携の事例が報告された。また、新型コロナウイルス感染症影響下での災害VCの運営について、オンライン等も活用した運営の工夫とともに基本的な感染症対策を徹底することが大切であること、ボランティアの募集制限による人員不足等の課題があること等が報告された。



## 3 ロールプレイ（運営訓練）

参加者が、災害VCの運営について理解を深めるとともに、NPO等と連携した協働型の災害VCのイメージを掴むことを目的として、藤澤氏を講師に迎え、災害VC運営のロールプレイを行った。

福岡市社会福祉協議会が作成している災害VC運営のマニュアルを踏まえ、受付班、オリエンテーション班、マッチング班、総務班を設けた。また、各班のリーダーは実際に運営の中心を担うこととなる社協職員で固定し、その他の参加者は、ボランティア役と各班のスタッフ役を両方体験できるようにすることで、NPO等や社協・市の職員が、スタッフ側とボランティア側の双方の視点を得ることを狙った。

新型コロナウイルスの影響により、従来の訓練よりも時間を短縮し人数も制限しての開催となったが、立場や経験の異なる参加者同士で積極的な意見交換と工夫が行われたことで、多様な主体が共働しながら、その時々状況に柔軟に対応・改善していく災害VCのあり様を経験することができた。

## 【ロールプレイの様子】



(講師 藤澤氏による事前説明)



(総務班：マスコミや企業の相談等の対応)



(受付班：ボランティア受付時に検温を実施)



(受付班：ボランティア受付票の記入)



(オリエンテーション班：活動時の注意事項等を説明)



(マッチング班：ボランティアニーズごとに活動者を募る)



(マッチング班：活動の報告・作業進捗等の確認)



(参加者による訓練全体の振り返り)

## 4 参加者の声

### ●座学の感想（抜粋）

- ・目的、目指すものが再確認できた。（社協）
- ・災害VCの大事なポイントをわかりやすく教えて頂きとても勉強になった。（大学）
- ・現場の実情、コロナ禍での課題等、生の声が聞けた。（NPO）

### ●ロールプレイの感想（抜粋）

- ・インプットでわかったつもりになっていたことが、アウトプットしてみる経験を通じて、きちんと理解できていなかったことに気づけたという声を聞いた。実際に自分でやってみることは大切だなと思った。（NPO）
- ・短い時間でしたが、全体の流れが楽しく理解できたロールプレイだった。また様々な突発的な事項が起きるといことがよく理解できた。（大学）
- ・NPOの方などの話を直接聞けて参考になった。（社協）
- ・未経験者の視点を知ることができてよかった。（NPO）
- ・楽しくはあったけど、災害対応につながるのか。（NPO）

### ●本訓練で得られたもの

災害VCに対する理解が深まった	20人
NPO・行政・社協の連携の必要性がわかった	16人
災害VCの設置・運営に対するイメージができた	16人
災害VCに関わる人とのつながりができた	14人
災害VCに関わる人との意見交換ができた	11人

（複数回答可）

### ●その他感想や意見（抜粋）

- ・細かい役割を知らないままに参加し、各班ごとに受け入れ準備で打合せをし、ロールプレイがはじまったが、災害VCが立ち上がる時も実際はこうなのだと思います、とても勉強になった。（社協）
- ・ロールプレイで事前打合せではスムーズにできるとイメージしていたが、実際にやってみると想定していた動きに少しずつズレが生じて、パニックになりそうだった。今までは災害VCに参加する立場がほとんどだったが、これからは要請があれば運営側にも関わられたらと感じた。（NPO）

#### 【備考】

上記は、訓練参加者に回答いただいたアンケートより抜粋したもの。

※アンケート実施状況

アンケート回答数：23名（参加者23名中）

属性：NPO等（7）／大学（2）／社会福祉協議会（9）／福岡市（5）